『このまちが、いい』を 支える人々にフォーカス

特集

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力
保護司会宇美支部

議会の注目point

7月は“社会を明るくする運動”強調月間・再犯防止啓発月間です。
保護司会は、保護観察官と協働し、保護観察を受けている人に面接を通じて助言や指導を行っています。

支部長　西山 和俊 さん

協力雇用主や更生保護女性会と連携・協力しながら活動しています。保護司のなり手不足が課題です。地域の安全・安心なまちづくりのため活動する保護司へのご理解とボランティア活動へのご協力をよろしくお願いします。

議会も薬物乱用防止に取り組んでいます

街頭啓発活動

7月1日㈫、宇美駅前広場において、宇美町保護司会と更生保護女性会、宇美町議会で社会を明るくする運動と薬物乱用防止の街頭啓発活動を行いました。

青パト防犯パトロール

以前は毎日のように不審者情報が出ていましたが、青パト巡回や地域の見守り隊活動の普及により、不審者情報の減少や自転車の窃盗などの軽犯罪抑止につながっています。

人と野生鳥獣のバランスを整え、農作物と住民の安全を守る
宇美町猟友会

議会の注目point

宇美町猟友会は、有害鳥獣による町の農林業への被害防止や地域の生活環境を守るため、捕獲活動に取り組まれています。
今回は原田猟友会の活動を取材しました。

原田猟友会会長　小南 幹雄 さん

農家も高齢化が進み、捕獲に携わる人が減少しています。人材と捕獲に係る費用の確保が今後の課題です。

原田猟友会では、毎日20数か所の箱罠の巡回と管理を行い、年間100頭以上の有害鳥獣を捕獲しています。

有害鳥獣の被害は深刻で、一晩で田んぼ一反が全滅します。また、大型のイノシシが人を襲う被害も頻発しています。

令和6年度の捕獲頭数

イノシシ25頭、アナグマ7頭、アライグマ37頭、タヌキ9頭、その他33頭

地元の事業者とともに歩むビジネスパートナー
宇美町商工会

議会の注目point

宇美町商工会は、昭和35年に設立。昭和40年に青年部、昭和52年に婦人部（現女性部）、令和２年に壮青年部が結成され、現在、会員、賛助会員あわせて約680社が加入し、活動されています。
町のにぎわい創設やまちづくりの根幹を担っていただいており、商工会はまさに宇美町の元気の源です。

会長
合屋 昭輝 さん

「商店街のにぎわいを取り戻し、子どもたちの笑顔あふれるまちになる」ことを願い、事業者・町民のため、さまざまな取り組みを行っています。

事務局長
江﨑 浩二 さん

プレミアム付き電子商品券を活用して、新しいお店や、隠れた名店を幅広く町民に知っていただきたいと思っています。

取組内容

- プレミアム付き電子商品券やリフォーム券の発行
- 商工まつり・女性部によるおもてなし事業の開催
- 商工会・宇美商業高校・町の連携によるシャッターアート
- 3町合同で夢をカタチにする起業塾など

商工会壮青年部
永井 勇 さん

地元でがんばる町内業者にお任せください！

「安全と安心」で町民の生活を支える町内業者は、地域とのつながりもあるため万が一の際にも迅速に対応でき、信頼性が高くトラブルを未然に防ぐことができます。
壮青年部では同年代の仲間でイベントを開催したり、悩みの共有もできます。この街で仲間とともに明るい未来を創れたら素敵だと思います。

商工会に関するお問い合わせ 新規会員登録はこちらから

宇美町商工会
宇美町宇美5丁目2番14号
電話番号 092−932−0443
F　A　X 092−932−7563

宇美町商工会ホームページ

会員事業所一覧

被害に巻き込まれた場合は…

かすや中南部
広域消費生活センター長
笹田 さん

一人暮らしの高齢者を狙った悪質商法による被害や商品契約などのトラブルの相談が増えています。一人で悩まずに、信頼できる場所への相談が大事です。

お困りの際は迷わず
かすや中南部広域消費生活センターにぜひ相談
志免町志免中央1-10-10　志免町地域安全安心センター2階
電話番号 092−936−1594　相談受付時間 10:00〜15:30

町ホームページ